



友好訪問団と関係者

韓国・井邑市友好訪問団

12/15

日本の食や芸術を満喫

友好都市の韓国・井邑市から12人の中学生を含む友好訪問団が訪れました。市役所に小泉市長を表敬訪問した中学生は、記念品のうなりくんのぬいぐるみを手渡されると歓声を上げ笑顔に。その後、各家庭にホームステイしました。滞在は2泊3日と短い期間でしたが、うなぎやお好み焼きを食べたり、邦楽コンサートを鑑賞したりするなど、日本文化を満喫しました。



うなりくんを囲んで記念写真



「桃の花」の太巻き



きれいな出来上がりに歓声上がる

太巻き寿司講習会

12/14

華やかな郷土料理を楽しむ

千葉県郷土料理である太巻きずしの作り方を学ぶ「太巻き寿司講習会」が中央公民館で行われ、15人が参加しました。今回作ったのは、切り口がカタツムリと桃の花の絵柄になるのり巻き。かんぴょうや野沢菜、桜でんぶなどの食材をすし飯と一緒に巻き、完成したのり巻きを切ると華やかな絵柄が。参加者は「切り口をイメージするのは難しかったが、うまくできたときは感動した。家でも作ってみたい」とうれしそうに話していました。



僕の作品はどう？

お正月飾りを作ろう

12/10

世界に一つだけの作品

新年に向けて、子どもたちに福を呼び込む置物を作ってもらおうと「お正月飾りを作ろう」が子ども館で行われました。参加した子どもたちは紙で作られた宝船に生花やだるま、羽子板などの正月らしい飾りを乗せ、思い思いにアレンジ。世界に一つしかない宝船を作り上げ、互いの作品を見せ合うなど満足した様子でした。

エコ・マイバッグづくり教室

12/9

傘の布がおしゃれに変身

いらなくなった傘の布で、折りたためる手提げ袋を縫う「エコ・マイバッグづくり教室」が加良部公民館で開かれました。この教室は、リサイクルプラザに集められた傘を使って、月に1回程度、開催されているもの。傘の布は縫っているうちに引きつったり、縫い目が曲がったりしやすく、参加者は悪戦苦闘していました。教室への参加が今回で3回目という人は「最初は縫うのが大変でしたが、もう慣れました。今回の作品は柄も出来栄も気に入っています」と話していました。



助言を受け慎重に縫い進める



小泉市長と宮本選手

サッカー・宮本選手が表敬訪問

12/13

トップチームへの昇格内定を報告

Jリーグの柏レイソルU-18で活躍している宮本^{としあき}駿晃選手が、トップチームへの昇格内定を報告するため、市役所を訪問しました。市内在住の宮本選手は5歳からサッカーを始め、過去に三里塚FCや遠山中サッカー部に所属。子どもたちに向けて「ライバルに勝つことや優勝することなど目標を持ち、常に上を目指して頑張ってください。そして仲間と楽しくサッカーをしてください」とメッセージを送りました。

空港周辺道路美化活動

12/19

ごみを拾ってきれいなまちへ

成田空港へ通じる道路をきれいにしようと「空港周辺道路美化活動」が行われました。参加したのは、なりた環境ネットワークの会員ら約350人。国際文化会館駐車場での出発式の後、5つのルートに分かれて国道51号・295号・408号の沿道を歩きながら、空き缶や紙くずなどを拾いました。回収されたごみの総量は約160キログラムに上りました。



隅々まできれいに